

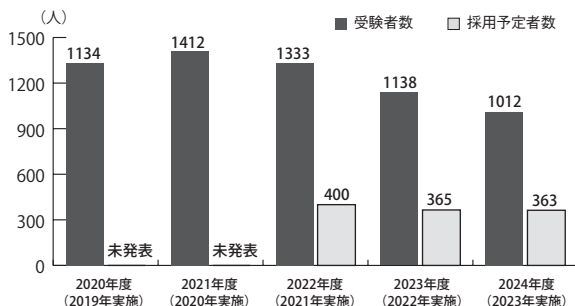


宮崎県

面積	7,734 km ²
人口	1,032,663人
県の花	ハマユウ
県の木	フェニックス他
県の鳥	コシジロヤマドリ

求める教員像	◎子どもに対する愛情と教育に対する情熱・使命感をもち、子どもとの信頼関係を築くことができる。【愛情と情熱・使命感】 ◎分かりやすい授業を行い、子どもに確かな学力を育成するなど高い専門性を身に付けている。【高い専門性】 ◎社会人としての幅広い教養と良識や倫理観、心の豊かさを身に付けている。【幅広い社会性、倫理観、人間性】 ◎絶えず学び続け、自らの資質能力を高めている。【学び続ける姿勢】
出願期間	公開日 1月19日(金) 出願登録(電子申請) 2月13日(火)~3月22日(金)正午 願書提出(郵送) 4月8日(月)~4月19日(金)〈簡易書留・消印有効〉
試験日程	1次試験 試験日 6月16日(日) 合格発表日 7月8日(月) 2次試験 試験日 7月27日(土)~8月4日(日)の指定した1日 合格発表日 8月30日(金)
年齢制限	昭和40年4月2日以降に生まれた者
募集教科	【小】全教科、英語、特別支援、体育 【中】国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語 【高】国語、地理歴史(世界史、地理)、数学、理科(化学、生物、地学)、保健体育、芸術(美術、書道)、英語、家庭、情報、農業(栽培、畜産、土木・林業)、工業(機械、電気・電子、建築、土木、工業化学、インテリア)、商業、水産(漁業、機関、食品・栽培) 【特】知的他、音楽、美術 【養】 【栄】
特記事項	<p>■特別選考試験 次のア~クの書類選考合格者は、2次のみ。ア スポーツ分野に係る特別選考試験 規定のスポーツについて全国レベルの大会以上の競技で優秀な成績を収めた者。イ 芸術の分野に係る特別選考試験 芸術の分野において特に秀でた技能・実績を有する者。ウ 社会人を対象とした特別選考試験A [高]情報、農業、工業、商業、水産[特]知的他、音楽、美術志願者で、規定の要件を満たす者。エ 社会人を対象とした特別選考試験B(教員免許状不要) [高]情報、農業(栽培、畜産、土木・林業)、工業(機械、電気・電子、土木、工業化学、インテリア)、水産(漁業、機関)志願者で、規定の要件を満たす者。オ 障がいのある者を対象とした特別選考試験 身体障害者手帳等を所持している者。カ 他県現職教員、他県元教員及び本県元教員を対象とした特別選考試験 規定の要件を満たす者。キ 大学卒業予定者を対象とした特別選考試験 [小][中]国語[高]情報、農業、工業、水産志願者で、宮崎県教育委員会が定めた大学からの推薦を受けた者。ク 教職大学院修了予定者を対象とした特別選考試験 宮崎県教育委員会が定めた教職大学院から推薦を受けた者。</p> <p>■免除 ●臨時的任用講師等 規定の勤務経験がある者は、1次の教職教養を免除。●現職教員 公立の正規現職教員は、1次の教職教養を免除。●他県・本県元教員 規定の勤務実績がある者は、1次の教職教養を免除。●英語優遇措置資格を有する者 規定の資格所有者は、1次のリスニングを免除。●前年度「補欠」の者 前年度試験の「補欠」決定者は、1次を免除。</p>

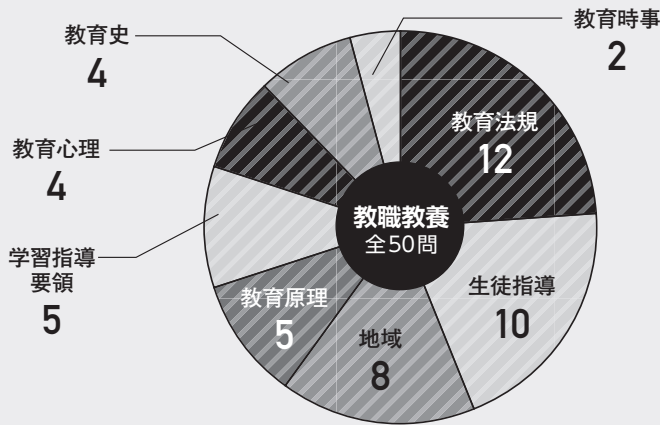
▼受験者数等推移



▼令和4年度 問題行動調査でのいじめの認知件数と不登校児童・生徒数

	小学校	中学校	高等学校
いじめ(件)	7,031	1,135	139
不登校(人)	768	1,631	471

2025年度(2024年実施) 筆記試験DATA



*「地域」には「教育原理」、「教育時事」、「生徒指導」も含まれる。

- ▶ 要注意の「生徒指導提要」
- ▶ 教育法規は憲法, 教育基本法, 地方公務員法(服務), 学校保健安全法
- ▶ 教育時事ではご当地問題も

〈教職教養〉では例年通り、ほぼ全ての分野から択一式でまんべんなく出題された。

学習指導要領では必出の総則から「児童(生徒)の発達の支援」が出題されたほか、総合的な学習(探究)の時間の「第1目標」や特別活動の「第3指導計画の作成と内容の取扱い」等も出題されている。

教育原理(特別支援教育, 人権教育等)のうち、特別支援教育では昨年度に続いて「障害のある子供の教育支援の手引」(2021年)に関する問題のほか、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律に関する問題等もみられた。人権教育では宮崎県の人権教育施策が必出であり、今年度は昨年度に続いて「宮崎県人権教育基本方針」(2005年)が出題された。

生徒指導では「生徒指導提要」(2022年)が必出であり、今年度は第1, 2, 4, 11章が出題された。また、「不登校の児童生徒等への支援の充実について(通知)」(2023年)や「スクリーニング活用ガイド」(2020年)、「ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム報告」(2021年)等も出題

されている。

教育時事のうち、国レベルでは、「次期教育振興基本計画について(答申)」(2023年)や『「令和の日本型学校教育」を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について(答申)」(2022年)等が出題された。また必出の宮崎県の教育施策から「宮崎県教育振興基本計画(令和5年策定)」(2023年)等のさまざまな資料が出題された。

教育法規では必出の憲法と教育基本法, 地方公務員法(服務), 学校保健安全法, 頻出である学校教育法, 教育公務員特例法, いじめ防止対策推進法を中心として幅広い法規から出題された。条文のキーワードを確実に押さえたい。

教育心理ではさまざまな領域から出題されている。今年度はモデリング, 知能検査の歴史, 長期記憶, 教育評価に関する問題がみられた。重要人物・理論を幅広く押さえておくことが必要である。

教育史では、日本教育史から福沢諭吉や津田梅子, 新島襄等の人物が問われた。